



習志野市定例記者会見資料
平成27年7月23日

消防団ポンプ操法大会の結果について

1. 第47回習志野市消防団ポンプ操法大会

操法は、火災で隊員が行う消火活動の基本となる行動や動作等の技術を習得するものです。大会では、1チーム5名で消防ポンプ自動車を使用し、防火水槽の水を汲み上げ、ホースを6本のばし管そうを結合、そして火災に見立てた標的に放水するという、内容で行います。

競技は、指揮をとる者、ポンプを操る者やホースをのばす者などそれぞれの隊員の役割が決まっており、審査は、規律や迅速で確実な行動・動作、そして消防用機械器具の精通と愛護などが審査の対象となり、持ち点からの減点方式となっています。

また、標的を倒すまでの基準タイムは、1線目が55秒、2線目が65秒となっており、この基準タイムを短縮した場合、加点され、超えた場合は減点となります。

- (1) 日 時 平成27年6月20日(土) 7時から
- (2) 場 所 習志野市庁舎第3分室北側駐車場
- (3) 出場分団 第1分団から第8分団までの8ヶ分団(8チーム)
- (4) 結 果



①団体の部

順位	出場分団 (管轄地域)
優勝	第8分団 (屋敷地域を管轄)
第2位	第5分団 (大久保・泉町・本大久保・新栄・花咲地域を管轄)
第3位	第1分団 (谷津・袖ヶ浦1丁目・茜浜・谷津町・奏の杜地域を管轄)

②個人の部

操作員	分団名	階 級	氏 名
指揮者	第5分団	班 長	山 口 公太郎
1番員	//	//	永 田 清
2番員	//	//	山 方 康二郎
3番員	第8分団	//	吉 田 一 矢
4番員	第5分団	//	飯 田 涉

2. ～第51回千葉県消防操法大会 千葉地区予選～ 第32回（公財）千葉県消防協会千葉支部消防操法大会

市内操法大会に引き続き開催された、第32回（公財）千葉県消防協会千葉支部操法大会は、ポンプ車操法の部（八千代市の代表分団と習志野市の代表分団）2チーム及び小型ポンプの部（千葉市の代表消防団と市原市の代表分団）2チームがそれぞれ出場し、第51回千葉県消防操法大会の千葉地区予選会を同場所にて実施しました。

結果は、ポンプ車の部では、習志野市代表の消防団第8分団、小型ポンプの部では、市原市代表の消防団がそれぞれ最優秀賞に輝きました。この両チームは、千葉支部の代表として、7月25日、千葉県消防学校で開催される千葉県消防操法大会に出場します。

なお、昨年度は、本市から実籾・東習志野地域を管轄する第7分団が千葉支部のポンプ車の部代表として、千葉県大会へ出場し、12チーム中、第3位という見事な成績をおさめ、習志野市として初めて優良賞を獲得しました。

更に、個人賞でも小野伸也班長が2番員の中で一番優秀な演技を披露し、最優秀2番員賞に輝きました。

- (1) 日 時 平成27年6月20日（土）11時から
- (2) 場 所 習志野市庁舎第3分室北側駐車場
- (3) 出場分団 ポンプ車の部……八千代市消防団、習志野市消防団（第8分団）
小型ポンプの部……千葉市消防団、市原市消防団
それぞれの市の代表チーム、合計で4チームが出場し競いました。
- (4) 結 果

①ポンプ車の部

順位	消防団名
最優秀賞	習志野市消防団
敢闘賞	八千代市消防団

②小型ポンプの部

順位	消防団名
最優秀賞	市原市消防団
敢闘賞	千葉市消防団

〈問い合わせ〉 習志野市消防本部 総務課 担当者 鈴木、木内
047-452-1282